

「やさしい日本語」からはじめる多文化共生

～学校・職場・地域で分かりやすい言葉について考える～

第4回目の開催となる今年度の国際教育フォーラムは、『「やさしい日本語」からはじめる多文化共生 ー学校・職場・地域で分かりやすい言葉について考えるー』をテーマとしました。近年、外国人観光客や外国人住民は増加傾向にあります。さらに2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックを控え、日本に在住・訪問される多くの外国人にとってより住みやすい、訪問しやすい国としての対応策が求められています。「やさしい日本語」とは、簡単な言葉を使うなど、母語が日本語でない人をはじめ、誰にとっても分かりやすいように表現を工夫した日本語です。1995年(平成7年)の阪神・淡路大震災で多くの在日外国人も被災されたという背景から災害発生時に適切な行動をとれるように考えだされたのが「やさしい日本語」の始まりです。災害などの緊急事態はもちろん

のこと、平時における外国人への情報提供手段としても研究されています。そして、より分かりやすい言葉を用いることは、外国人への配慮に限らず、さまざまな方とコミュニケーションをとるうえで重要なことです。

「やさしい日本語」とはどのようなものなのか。本フォーラムでは「やさしい日本語」を活用することでどのような効果を得ることができるのか、さらに日常の中でどのように「やさしい日本語」を用いることが可能であるかについて講演とワークショップを通じて考えていきます。日常において用いる言語についてさまざまな示唆を得る機会になればと考えています。現代を生きる我々にとって必要な多文化共生社会の実現を見据えて、本フォーラムの中でも多くの学びが生まれることを期待しています。

講師プロフィール

聖心女子大学准教授 岩田一成先生

大学卒業後、日本語教師として青年海外協力隊に参加(中国内蒙古自治区派遣)。大阪大学大学院言語文化研究科修了(言語文化博士)。国際交流基金日本語国際センター、広島市立大学を経て現職。

主な著書:『日本語教育学の歩き方-初学者のための研究ガイド』『読み手に伝わる公用文:<やさしい日本語>の視点から』、『日本語これだけ!』、『日本で生活する外国人のためのいろんな書類の書き方』など

講師メッセージ

「大学院生のときからボランティア日本語教室に通っています。関西人です。てっかい抽象論よりも、細かくても具体的な話が好きです。」

次に書かれている言葉を分かりやすい表現(やさしい日本語)に言い換えてみましょう。

「やさしい日本語」ミニクイズ

「授業参観」「登校」「保護者」「学級閉鎖」「避難訓練」「予防接種」

もっと知りたい方は、フォーラム会場にて。ご参加お待ちしております。

明治学院大学白金キャンパスへのアクセス

〒108-8636 東京都港区白金台1-2-37

- ①地下鉄南北線・都営三田線「白金台」駅下車、2番出口より徒歩7分。
- ②地下鉄南北線・都営三田線「白金高輪」駅下車、1番出口より徒歩7分。
- ③都営浅草線「高輪台」駅下車、A2出口より徒歩7分。
- ④JR「目黒」駅下車。東口より「大井競馬場」
または「品川車庫前」行きバスにて「明治学院前」下車。約10分。
- ⑤JR「品川」駅下車。高輪口より「目黒駅前」行きバスにて「明治学院前」下車。約10分。
- ⑥徒歩の場合は、JR「目黒」駅東口より15分、JR「品川」駅高輪口より徒歩20分。

キャンパス案内は次のURL をご参照下さい。

<<http://www.meijigakuin.ac.jp/campus/shirokane/>>

